

研究課題番号	SⅡ-6-2
研究課題名	有効性評価に資するシナリオ分析モデルの開発
研究実施期間	令和2年度～令和4年度
研究機関名	(国研) 国立環境研究所
研究代表者名	中島 謙一

1. 委員の指摘及び提言概要

水銀排出の将来推計や介入シナリオの設定など、実効性の高い成果が得られている。テーマ3への共有データを1年近く前倒して渡せたことは評価したい。RDCシナリオの計算は由来別に示されているが、ASGMの排出量も何割削減かで連続的なシナリオがあるのではないかと。ASGMの排出シナリオやその管理に伴う排出削減効果など、政策的な反映に期待する。シナリオ解析をされているが、コスト計算、トレードオフについては、結果が咀嚼されていないように見受けられる。今後取りうる対策の政策評価に活用できるようにして欲しい。行政（環境省）との対話について報告があったが、研究終了前であっても、引き続き国際情勢や国際会議における行政ニーズをみて（行政機関と相談して）、提供の内容や方向性について対応ができるようにして欲しい。

2. 採点結果

評価ランク：A